



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 マミヤ・オーピー株式会社  
 コード番号 7991 URL <http://www.mamiya-op.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 矢崎 登  
 (氏名) 水谷 富士也

TEL 03-5437-2311

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	10,438	△4.9	1,107	△37.9	1,656	△7.2	1,043	△2.5
25年3月期第2四半期	10,977	3.2	1,783	42.9	1,785	59.4	1,069	8.3

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,131百万円 (11.9%) 25年3月期第2四半期 1,011百万円 (△4.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	11.18	11.14
25年3月期第2四半期	11.47	11.43

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	23,365	13,438	57.3	143.32
25年3月期	24,142	12,772	52.7	136.39

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 13,379百万円 25年3月期 12,716百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	5.9	3,100	△1.4	3,300	0.7	2,000	2.5	21.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	93,481,700 株	25年3月期	93,481,700 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	129,722 株	25年3月期	241,752 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	93,308,960 株	25年3月期2Q	93,250,795 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その実現には潜在的风险や不確実性を含んでおり、さらに業績に影響を与える要因はこれに限定されるものではありません。従いまして、諸要因の変化により実際の業績等は記載事項と大きく異なる可能性があることをあらかじめご承知おきください。業績予想の背景、前提条件等につきましては、添付資料P. 2「(1)経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、デフレ脱却を掲げた各種政策の効果が発現するなかで、円安による輸出の持ち直しによる企業業績の好転や投資の増加傾向そして消費マインドの改善などにより景気が着実に持ち直し、緩やかに回復しつつあります。また、2020年東京オリンピックの開催決定などを背景に、景気回復の動きが確かなものとなることへの期待が高まる一方で、消費税率の引き上げに加え、欧州経済の低迷や新興国の景気減速懸念など、海外景気の下振れによる国内景気の下押しリスクに引き続き注意を要する状況となっております。

このような経済環境の下で当社グループは、経営資源の選択と集中並びに事業領域の拡大によって、健全かつ強固な経営基盤と持続的成長を可能とする多極的な事業構造を着実に構築し、一定の成果を挙げております。

電子機器事業におきましては、市場規模の縮小は一段落したものの参加人口の減少に歯止めがかからない遊技市場において、収益の柱であるOEMビジネスにおける顧客との信頼関係を維持強化しつつ、人材の確保・育成を通じた組織体制の整備・強化の下、独自技術による開発活動を強力に推進し、既存の事業形態に固執しない自社開発・自社ブランド製品の継続的かつタイムリーな開発や製品ラインナップの充実を図ることで、「ものづくり」企業として市場競争力を高めることを図っております。

他方、スポーツ事業におきましては、内外の主要市場における景気の緩やかな回復にもかかわらず、依然として拭い難い世界景気の先行き不透明感、販売競争の激化による利益率の低下など、厳しい事業環境が続いておりますが、国内においては総合ゴルフ用品メーカーであるキャスコ㈱の業績が概ね堅調に推移しており、海外におけるカーボンシャフト事業につきましても、OEMシャフトビジネスの拡大やツアー使用率向上のための諸施策に粘り強く取り組んでおります。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は104億38百万円（前年同期比4.9%減）、営業利益は11億7百万円（前年同期比37.9%減）、経常利益は16億56百万円（前年同期比7.2%減）、四半期純利益は10億43百万円（前年同期比2.5%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

#### (電子機器事業セグメント)

電子機器事業セグメントは、堅調に推移したパチスロの新台需要にもかかわらずメダル貸機の売上減少が予想を上回ると共に、新製品の開発及び市場投入の遅れ等の要因もあり、前年同期と比較して減収減益となりました。

この結果、電子機器事業セグメントの売上高は71億55百万円（前年同期比13.2%減）、営業利益は10億72百万円（前年同期比37.1%減）となりました。

#### (スポーツ事業セグメント)

スポーツ事業セグメントは、連結子会社キャスコ㈱によるゴルフ用品事業が、国内市場においてはゴルフクラブの新製品である「DOLPHIN WEDGE（ドルフィンウェッジ）」の販売が好調であり、海外市場においては円安に加え新製品投入効果もあり中国・韓国市場での売上が安定的に推移してまいりましたが、他方で、価格競争激化による販売単価の下落等に伴い利益率が減少した結果、増収減益となりました。

他方、海外市場におけるカーボンシャフト事業に関しては、市況が着実に回復しつつある一方で、カーボン素材（プリプレグ）の価格上昇リスクの存在や市場における価格競争の激化あるいはバングラデシュの政情不安など事業環境は依然として厳しく、前年同期と比較して増収減益となりました。

この結果、スポーツ事業セグメントの売上高は32億28百万円（前年同期比18.1%増）、営業利益は22百万円（前年同期比70.9%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 1. 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は233億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億76百万円減少いたしました。これは主として、有形固定資産の増加16億47百万円等があったものの、現金及び預金の減少25億51百万円等があったことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は99億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億42百万円減少いたしました。これは主として、短期借入金の減少8億円及び未払法人税等の減少4億20百万円等があったことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は134億38百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億65百万円増加いたしました。これは主として、利益剰余金の増加5億71百万円及び為替換算調整勘定の増加71百万円等があったことによるものです。

## 2. キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は76億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億51百万円減少しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりです。

### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、2億95百万円の増加（前年同期は6億33百万円の資金増加）となりました。これは主として、法人税等支払額9億78百万円及び貸倒引当金の減少3億59百万円等の資金減少要因があったものの、税金等調整前四半期純利益16億13百万円等の資金増加要因があったことによるものです。

### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、11億81百万円の減少（前年同期は2億73百万円の資金減少）となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出15億20百万円等の資金減少要因があったことによるものです。

### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、16億92百万円の減少（前年同期は3億33百万円の資金減少）となりました。これは主として、短期借入れによる収入46億12百万円の資金増加要因があったものの、短期借入金の返済による支出54億12百万円及び長期借入金の返済による支出5億22百万円等の資金減少要因があったことによるものです。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想および配当予想につきましては、平成25年5月10日に公表いたしました数値に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,231,135	7,679,271
受取手形及び売掛金	3,899,683	4,093,069
有価証券	12,506	—
商品及び製品	2,173,567	2,420,164
仕掛品	328,699	311,605
原材料及び貯蔵品	897,797	848,582
繰延税金資産	135,038	161,680
その他	440,178	222,078
貸倒引当金	△28,721	△23,985
流動資産合計	18,089,885	15,712,466
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	564,534	1,439,339
機械装置及び運搬具（純額）	302,273	280,213
工具、器具及び備品（純額）	156,062	124,326
土地	517,994	1,326,839
リース資産（純額）	9,919	8,622
建設仮勘定	4,903	23,533
有形固定資産合計	1,555,687	3,202,873
無形固定資産		
のれん	1,046,701	959,223
その他	227,814	223,452
無形固定資産合計	1,274,515	1,182,675
投資その他の資産		
投資有価証券	2,501,636	2,521,758
長期貸付金	120,204	88,746
繰延税金資産	226,835	214,346
その他	869,684	585,891
貸倒引当金	△496,303	△143,094
投資その他の資産合計	3,222,058	3,267,648
固定資産合計	6,052,261	7,653,198
資産合計	24,142,147	23,365,664

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,518,439	3,465,531
1年内償還予定の社債	70,000	25,000
1年内返済予定の長期借入金	913,728	903,120
短期借入金	2,300,000	1,500,000
未払法人税等	979,142	558,735
賞与引当金	88,202	108,097
その他	503,844	482,781
流動負債合計	8,373,357	7,043,265
固定負債		
社債	550,000	550,000
長期借入金	1,683,849	1,321,593
繰延税金負債	65,121	71,875
退職給付引当金	489,138	499,018
役員退職慰労引当金	73,084	77,684
資産除去債務	33,831	34,051
その他	101,025	329,486
固定負債合計	2,996,050	2,883,709
負債合計	11,369,407	9,926,974
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,958,747	3,958,747
利益剰余金	8,477,258	9,048,489
自己株式	△35,614	△19,345
株主資本合計	12,400,391	12,987,890
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	65,754	69,681
為替換算調整勘定	250,449	321,911
その他の包括利益累計額合計	316,204	391,593
新株予約権	33,346	23,218
少数株主持分	22,796	35,987
純資産合計	12,772,739	13,438,689
負債純資産合計	24,142,147	23,365,664

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	10,977,298	10,438,955
売上原価	6,813,994	7,021,568
売上総利益	4,163,304	3,417,387
販売費及び一般管理費	2,379,868	2,309,508
営業利益	1,783,435	1,107,878
営業外収益		
受取利息	2,922	1,836
受取配当金	21,873	21,493
為替差益	9,435	170,620
固定資産賃貸料	9,953	10,028
貸倒引当金戻入額	—	348,333
その他	12,308	44,141
営業外収益合計	56,494	596,454
営業外費用		
支払利息	45,685	30,980
固定資産賃貸費用	7,500	7,500
その他	1,303	9,550
営業外費用合計	54,489	48,030
経常利益	1,785,440	1,656,302
特別利益		
固定資産売却益	329	22
特別利益合計	329	22
特別損失		
投資有価証券評価損	—	9,999
固定資産除売却損	981	8,557
特別退職金	—	12,502
減損損失	269,841	—
その他	—	11,435
特別損失合計	270,822	42,495
税金等調整前四半期純利益	1,514,947	1,613,828
法人税、住民税及び事業税	607,335	562,771
法人税等調整額	△172,251	△8,753
法人税等合計	435,083	554,017
少数株主損益調整前四半期純利益	1,079,863	1,059,810
少数株主利益	10,049	16,581
四半期純利益	1,069,813	1,043,228

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,079,863	1,059,810
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△47,728	3,926
為替換算調整勘定	△20,299	68,070
その他の包括利益合計	△68,028	71,997
四半期包括利益	1,011,834	1,131,808
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,003,406	1,118,616
少数株主に係る四半期包括利益	8,427	13,191

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,514,947	1,613,828
減価償却費	139,181	163,156
減損損失	269,841	—
のれん償却額	109,390	87,477
貸倒引当金の増減額(△は減少)	907	△359,350
賞与引当金の増減額(△は減少)	38,704	19,894
退職給付引当金の増減額(△は減少)	21,544	9,610
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,590	4,600
受取利息及び受取配当金	△24,796	△23,330
支払利息	45,685	30,980
為替差損益(△は益)	△9,435	△170,620
固定資産除売却損益(△は益)	651	8,535
有価証券評価損益(△は益)	—	9,999
売上債権の増減額(△は増加)	486,972	△115,485
たな卸資産の増減額(△は増加)	△536,116	△67,238
仕入債務の増減額(△は減少)	△952,083	△101,509
その他	△305,335	167,912
小計	804,648	1,278,461
利息及び配当金の受取額	23,750	23,171
利息の支払額	△46,425	△27,814
法人税等の支払額	△148,311	△978,271
営業活動によるキャッシュ・フロー	633,663	295,547
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	—	12,506
有形固定資産の取得による支出	△201,629	△1,520,438
有形固定資産の売却による収入	329	—
無形固定資産の取得による支出	△37,765	△22,080
貸付けによる支出	△35,000	△6,000
貸付金の回収による収入	27,853	17,456
その他	△27,600	336,952
投資活動によるキャッシュ・フロー	△273,811	△1,181,603

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,150,000	4,612,000
短期借入金の返済による支出	△507,800	△5,412,000
長期借入れによる収入	200,000	150,000
長期借入金の返済による支出	△763,606	△522,864
社債の償還による支出	△45,000	△45,000
自己株式の取得による支出	△1,203	△1,161
配当金の支払額	△365,501	△460,420
その他	—	△12,651
財務活動によるキャッシュ・フロー	△333,111	△1,692,097
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,298	26,290
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	29,038	△2,551,863
現金及び現金同等物の期首残高	7,366,857	10,181,135
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,395,896	7,629,271

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。